

# ○ 所長室たより ○

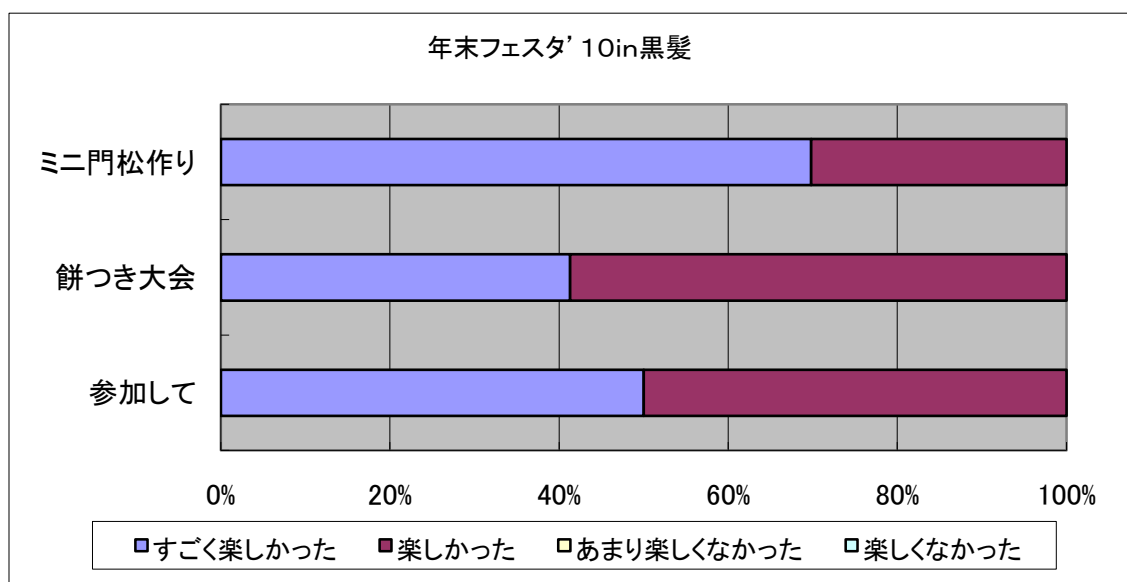
## くろかみ

佐賀県黒髪少年自然の家  
所報NO.11  
平成23年1月27日



### 白銀の中、体験し、楽しんだ「年末フェスタ' 10 in 黒髪」

12月30日（木）～31日（金）、主催事業「年末フェスタ' 10 in 黒髪」を実施しました。前日から大雪予報が出ており、実施できるか心配していましたが、キャンセルも少なく予定通りできました。雪は30日夕方から降り始め、31日朝の「餅つき」は黒髪のすばらしい雪景色の中で行うことができました。



「ミニ門松作り」(30日 13:00～)

完成品と製作中の写真

#### 【材料】

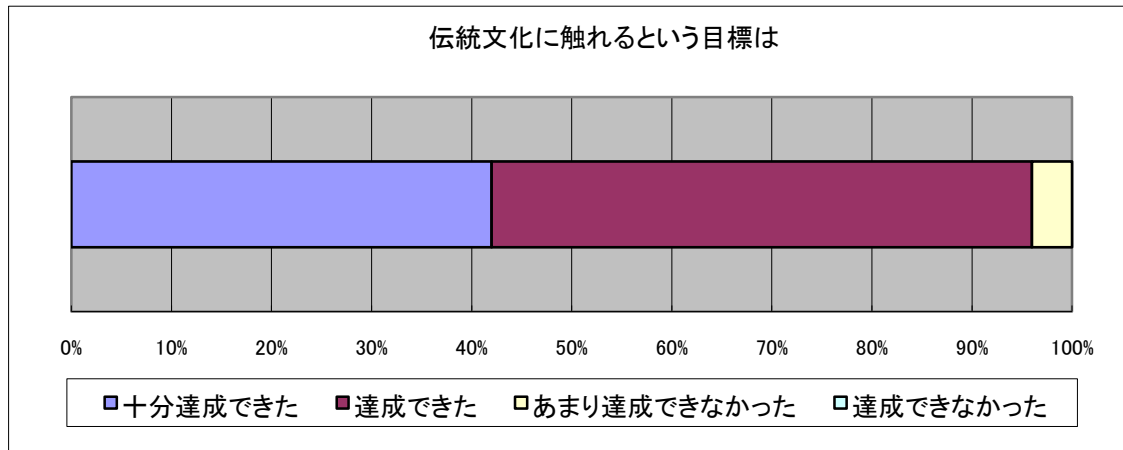
孟宗竹、真竹、梅、苔  
(周辺のもの使用)  
松、笹、南天  
(根付を使用)  
万両、真砂土、水引



「餅つき大会」(31日 9:00～) → 「お餅パーティ」(31日 11:00～)

中庭でお父さん方中心に餅つき、食堂でお母さん方中心に餅丸め、子ども達は餅つき、餅丸めの両方を体験しました。お父さん同士、子ども同士などいろんな組み合わせで、掛け声や笑いの中で餅つきができ、お母さん方のリードでお土産用の「鏡餅、丸餅」、パーティ用の「あんこ餅、いそべ餅、ピザ用餅、雑煮用餅、きなこ餅」など種々の餅を作りました。その後、食堂で準備してもらった「七福神雑煮、ピザ餅」も加えて、「お餅パーティ」を開き、家族やグループで餅や餅料理を堪能して頂きました。

今回の事業では、餅つきや門松作りを通して、日本の伝統文化に触れることを目指して計画・実施しました。皆さんの伝統文化に触れるという目標達成度は、・・・

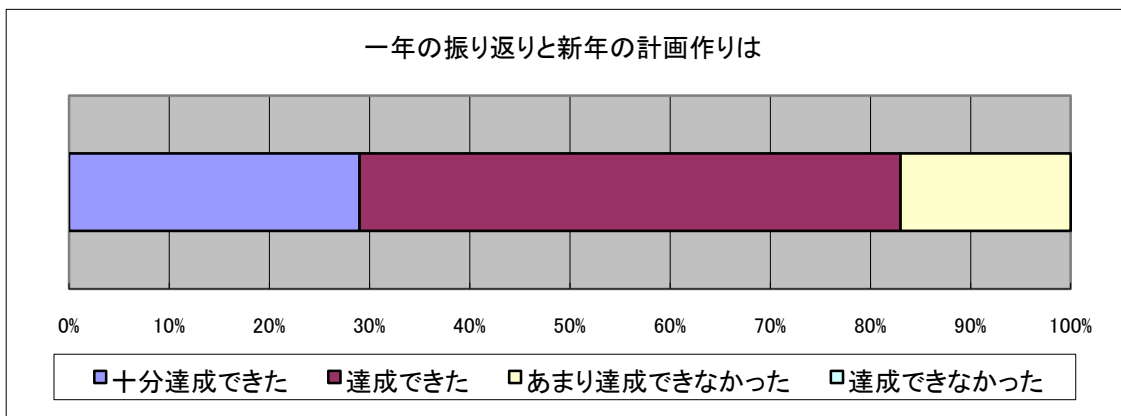


参加者のアンケート感想には、「家族協力して、個性的な門松ができた」、「門松の意味など分かった」、「杵と臼で餅をつく体験は貴重だった」が多くありました。

達成できなかったと回答した方は、「自分達が作業を楽しみ過ぎたため」であった。

ただ、「門松」「鏡餅」「御節料理」「注連縄」など「お正月にかかる行事」の説明がもう少し必要だったのではと感じています。

事業のもう一つの目標は、一年を振り返り、新しい年の計画作りのきっかけにするということでした。皆さんの目標達成度は・・・



自己紹介の折に、家族の一年を「漢字一字」で表現してもらい、振り返りはできましたが、新年への取り組みは日程に具体的に示さなかったので不十分だったと感じています。

昨年の日本を表した漢字は「暑」でしたが、参加の家族は「会」「嬉」「笑」「挑」「絆」「無」「元」「初」「旅」「穏」「楽」「学」「便」「喜」「剣」・・・など様々でした。

30日に計画していた「夫婦岩ライトアップ」(中止)に参加できなかったのは残念でした。

今後の家族対象事業の課題として、家族間の自然な交流をいかに勧めるか、日程やプログラムの工夫が必要だと感じています。

ご参加の皆さん、ありがとうございました。今年の年末も行事で会いましょう。